

JTEKT Smart Cutting

金型の深堀加工などで長尺工具を使用する場合、工具変形によるびびり現象が発生しやすい。このびびり現象を回避するため、従来は本加工前に試し加工を実施し、びびりが発生しない加工条件（主軸回転速度）を選定していた。しかし、びびりが発生しない最適加工条件範囲は非常に狭いため、この条件出しに熟練技能者の工数を非常に多く費やしていた。そこで誰でも簡単にできるハンマリングにより主軸を含む工具の動特性を計測し、最適加工条件を導出する JTEKT Smart Cutting 技術を開発し、TOYOPUC-Touch のオプションに搭載した。これにより長尺工具使用時でも試し加工レスが実現できる。（TOYOPUC-Touch 未搭載機に対しては当社サービスマンによる出張対応も可能）

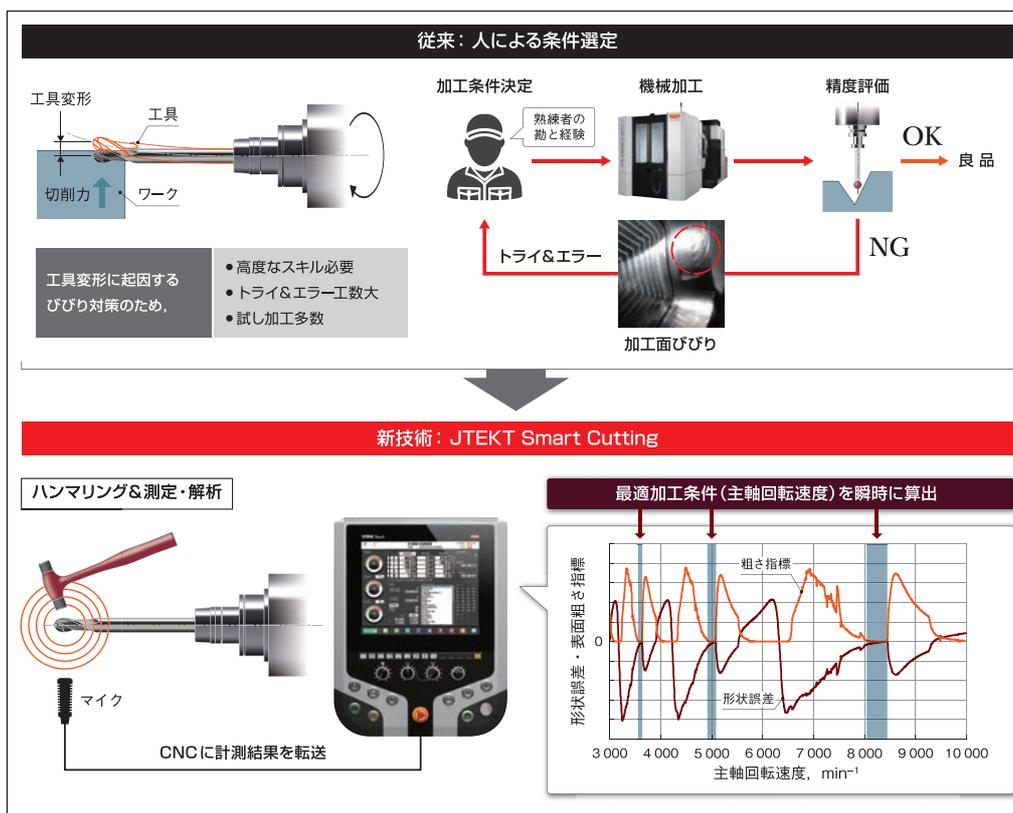
特長

簡便なハンマリングによる工具動特性から最適加工条件（主軸回転速度）を瞬時に算出。

効果

試し加工レスにより工数を大幅削減（90%以上削減：当社金型加工実績）

構成



適用領域

加工法	エンドミル加工（側面加工）
工具径 D	φ4 ~ 20mm
L/D	7以上
解析範囲（主軸回転速度）	2 000min ⁻¹ 以上

※ L/D : L (工具突き出し長さ)/D (工具径)

* 1 TOYOPUC は、株式会社ジェイテクトの登録商標です。

(工作機械・メカトロ事業本部 技術企画部)

株式会社ジェイテクト